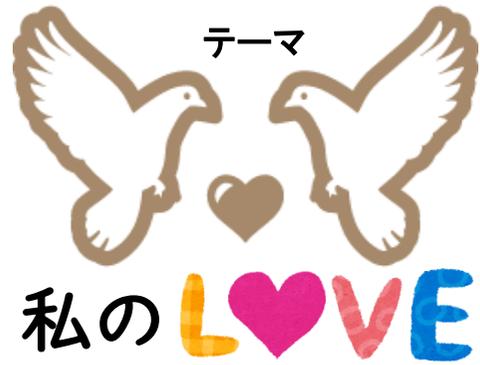


Vol.99 PUSH!

図書館員が選んだ
中高生向けのおすすめ本



テーマ

私のLOVE

愛されすぎた ぬいぐるみたち



マーク・ニクソン／写真・文
オークラ出版 (759 ニクソ)

小さなころからずっとそばにいて、何でも話を聞いてくれる、大切なぬいぐるみ。抱きしめて、なでて、ヨダレをつけて、どこかに置いてきて必死に探して…。もうボロボロだけど、やっぱり離れられない!

LOVE を受け止め続けたぬいぐるみ達の写真とエピソードが集まった1冊。

お絵かき禁止の国



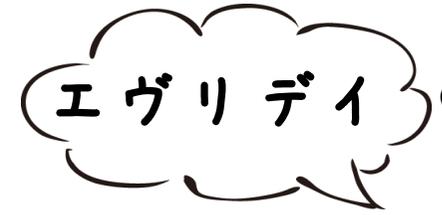
長谷川まりる／著
講談社 (Y913 ハセガ)

中学三年生のハルは、女の子だけど女の子が好き。小さな頃から薄々気付いていたけれど、誰にも言えなかった。しかし、ある写真がきっかけでそれが知られるようになり、家族や友達との関係が変化していく…。

誰にもダメとは言われてないけど、必死に隠してる。普通の「好き」と私の「好き」は何が違うの？



デヴィッド・グレイヴ／作
三辺律子／訳
小峰書店
(Y93 レビサ)



肉体も性別も持たない、意識だけの存在の『A』。

毎日違う16歳の人間の身体に乗り移りながら生きている。宿主の人生を乱さないよう、静かに一日を過ごすだけ。その繰り返し。自分の人生なんてない。ずっとそう思っていた。リアノン、君に出会うまでは。



鳥類学者だからって、 鳥が好きだと思ふなよ。



川上和人／著
新潮社 (488 カワカ)



孤島へ行けば蛾に襲われ、ジャングルへ行けば調査地を失う…。

NHKラジオ「子ども科学電話相談室」のバード川上こと川上先生が、壮絶な鳥研究ライフと鳥愛をユーモアあふれる軽快なトークで語ります。

意外と知らない鳥類学の世界を満喫できること間違いなしの1冊!



カップルでヒトデを襲撃し、生きたままエサにする『フリソデエビ』、女装してメスの隙をついて交尾する『エリマキシギ』、めちやくちやうまいムーンウオークで求愛する『キモマイコドリ』など、奇妙で楽しい動物たちの『愛』を紹介します。

早川いくを／著 ナツメ社
(481 ハヤカ)



☆
恋愛、偏愛、家族愛
溺愛、憎愛、祖国愛
自己愛、慈愛、相思相愛
…

愛のカタチは
ひとつじゃない



令和2年 1月
編集発行 福島市立図書館 YA部会
TEL 531-6551

No.

文豪たちの ラブレター

「あなたのことを思えば、ただうれしい」

別冊宝島編集部／編
宝島社
(910・2ブンゴ)

年下の婚約者に甘える芥川龍之介に、マゾヒスティックな谷崎潤一郎…恋多き文豪たちの等身大のラブレターを集めました。手紙を宛てた恋人や周囲の人々との関係図、文豪自身の背景解説と共に紹介します。文豪たちの他の手紙や作品が載っている本もあります。ぜひ読んでみてください。